

2008年5月期(第10期)
決算補足資料(07年6月～08年5月)
2008年7月14日(月)

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。
尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

アウンコンサルティング株式会社



会社概要



- ➡ 設立 : 1998(平成10)年6月8日
- ➡ 資本金 : 339,290千円 (2008年5月末現在)
- ➡ 経営陣 : 代表取締役 兼 代表執行役員 信太 明
取締役 兼 常務執行役員 棚橋 繁行
取締役 兼 常務執行役員 坂田 崇典
取締役 兼 執行役員 工藤 典久
執行役員 橘川 徹也
執行役員 中田 茂樹
執行役員 坂口 雅宣
常勤監査役 中谷 正史
監査役 加藤 征一
監査役 松村 卓朗
- ➡ 本 社 : 東京都千代田区三崎町2-9-18 TDCビル
- ➡ グループ会社 : アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社、アウンタイラボラトリーズ株式会社
株式会社アート・スタジオ・サンライフ (6月末現在)
- ➡ 社員数 : 109名(正社員のみ 99名) (2008年5月末現在)
- ➡ 発行済株式総数 : 71,908株 (2008年5月末現在)
- ➡ 事業内容 : マーケティング分野に関するコンサルティング業
- ➡ 上場市場 : 東京証券取引所マザーズ 証券コード:2459 (2005年11月9日 上場)



Yahoo! JAPANの検索結果ページの場合



POINT

SEMコンサルティングファームとしての独自の強み

- ✓ マーケティング戦略全般 を視野に入れたソリューション
- ✓ 専任アナリストによる徹底した 先端情報の収集
- ✓ アルゴリズムの 分析力と提案力 (SEO)
- ✓ 高い実績を誇る 運用コンサルティング (P4P)
- ✓ SEOとP4Pの専門ならではの SEM最適化提案
- ✓ コンサルティングモデルによる高利益体質の確保
- ✓ チケットサービスモデルによるインハウスニーズへの対応

売上高**5,097**百万円 (対前年増減率 **3.3%**)、経常利益**638**百万円 (対前年増減率 **10.7%**)

✓ 売上高	5,097 百万円	(対前年増減率	3.3%)
✓ 営業利益	620 百万円	(対前年増減率	14.4%)
✓ 経常利益	638 百万円	(対前年増減率	10.7%)
✓ 純利益	382 百万円	(対前年増減率	6.9%)

売上総利益率 前年同期より **1.3** ポイント改善し、**21.9%** (単体比較)

✓ 売上総利益率	1.3 ポイント改善	(20.6 %	21.9 %)
✓ 営業利益率	1.7 ポイント減少	(13.8 %	12.1 %)
✓ 経常利益率	1.1 ポイント減少	(13.6 %	12.5%)

セグメント別ではSEO対前年増減率**+52.5%**、P4P対前年増減率 **7.9%**

✓ SEO	706 百万円	(対前年増減率	+ 52.5 %)
✓ P4P	4,329 百万円	(対前年増減率	7.9 %)
✓ その他	61 百万円	(対前年増減率	40.4 %)

連結業績開示に移行しているため、本資料の数値は2008年5月期は連結業績、2007年5月期は個別業績による比較となります。

SEM関連

- ✓2008年 4月 モバイルSEMセミナー開催
- ✓2008年 4月 インデックスと共同調査、携帯電話におけるインターネットおよび検索エンジンの利用状況
- ✓2008年 5月 Web2.0マーケティングフェア登壇(東京ビッグサイト)
- ✓2008年 5月 モバイルSEMセミナー開催

新規事業関連

- ✓2008年 3月 中国業界別レポート販売開始(自動車編)
- ✓2008年 4月 「SEMチケット」多言語(英語・中国語)サービス開始
- ✓2008年 4月 多言語サイト活用セミナー開催

その他

- ✓2008年 4月 沖縄ラボを法人化し、アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社として独立
- ✓2008年 4月 タイ王国バンコックにアウンタイラボラトリーズ株式会社設立

SEO 706百万円
売上構成比 13.9%
仕入粗利率 71.9%
粗利構成比 36.3%

- ✓ 更なる認知度の向上に伴う、SEOニーズの拡大
 - SEOに対する認知および理解の向上により、大企業を中心にアウトソーシングの流れが加速
 - 中堅・中小企業においてもインハウスニーズが拡大
 - 2008年2月より開始したモバイルSEOが本格稼働

P4P 4,329百万円
売上構成比 84.9%
仕入粗利率 19.7%
粗利構成比 61.0%

- ✓ 様々なニーズに合わせたサービスメニューの拡充
 - コンサルティングフィーの設定による高収益体制の維持
 - 自社運用(インハウス)アカウントを対象にチケットサービスの拡販推進
 - 高い利益率・利益額の確保を維持する受注活動
 - 多言語P4Pの受注活動を強化

Others 61百万円
売上構成比 1.2%
仕入粗利率 60.6%
粗利構成比 2.7%

- ✓ アクセスログ解析、ノウハウを活かした調査レポート・講演等の展開
 - アクセスログ解析ツールの販売収入
 - コンサルティングファームならではのブランディング

	08/5期(連結)	07/5期(個別)	増減率
売上高(百万円)	5,097	5,268	3.3%
売上総利益(百万円)	1,118	1,083	3.2%
売上総利益率(%)	21.9%	20.6%	-
販管費(百万円)	497	359	38.6%
販管費率(%)	9.8%	6.8%	-
営業利益(百万円)	620	724	14.4%
営業利益率(%)	12.1%	13.8%	-
経常利益(百万円)	638	715	10.7%
経常利益率(%)	12.5%	13.6%	-
純利益(百万円)	382	410	6.9%
純利益率(%)	7.4%	7.8%	-
EPS(円)	5,331.34	5,813.62	8.3%

(金額単位:百万円)



	08/5期(連結)	07/5期(個別)	比較増減
流動資産	1,603	2,446	842
現預金	814	1,592	777
固定資産	954	61	893
有形固定資産	18	17	1
無形固定資産	900	8	892
投資その他の資産	35	35	0
総資産	2,558	2,507	50
流動負債	618	882	264
固定負債	-	-	-
負債合計	618	882	264
純資産	1,939	1,624	314

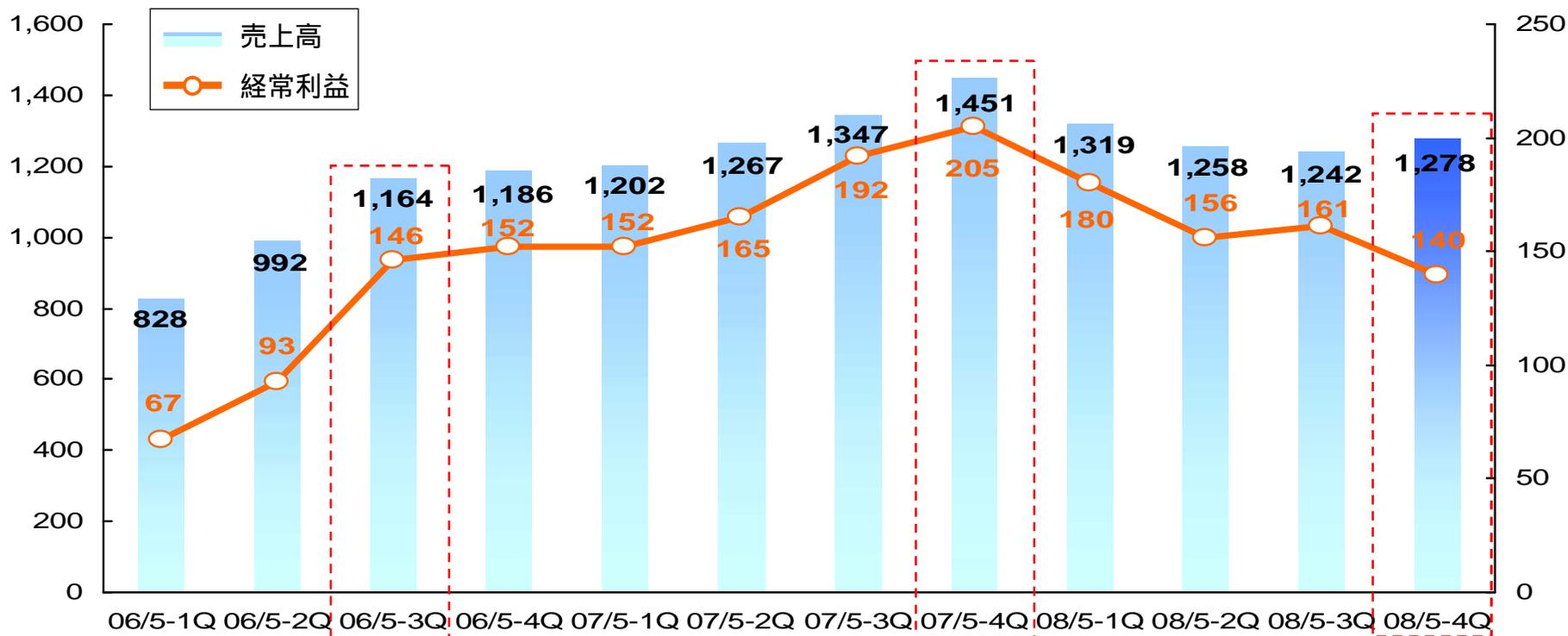
(金額単位: 百万円)



	08/5期(連結)	07/5期(個別)	比較増減
営業活動によるCF	257	306	48
投資活動によるCF	968	9	959
財務活動によるCF	66	1	68
現金及び現金同等物の増減額	777	299	1,076
現金及び現金同等物の期首残高	1,592	1,292	299
現金及び現金同等物の期末残高	814	1,592	777

(金額単位: 百万円)

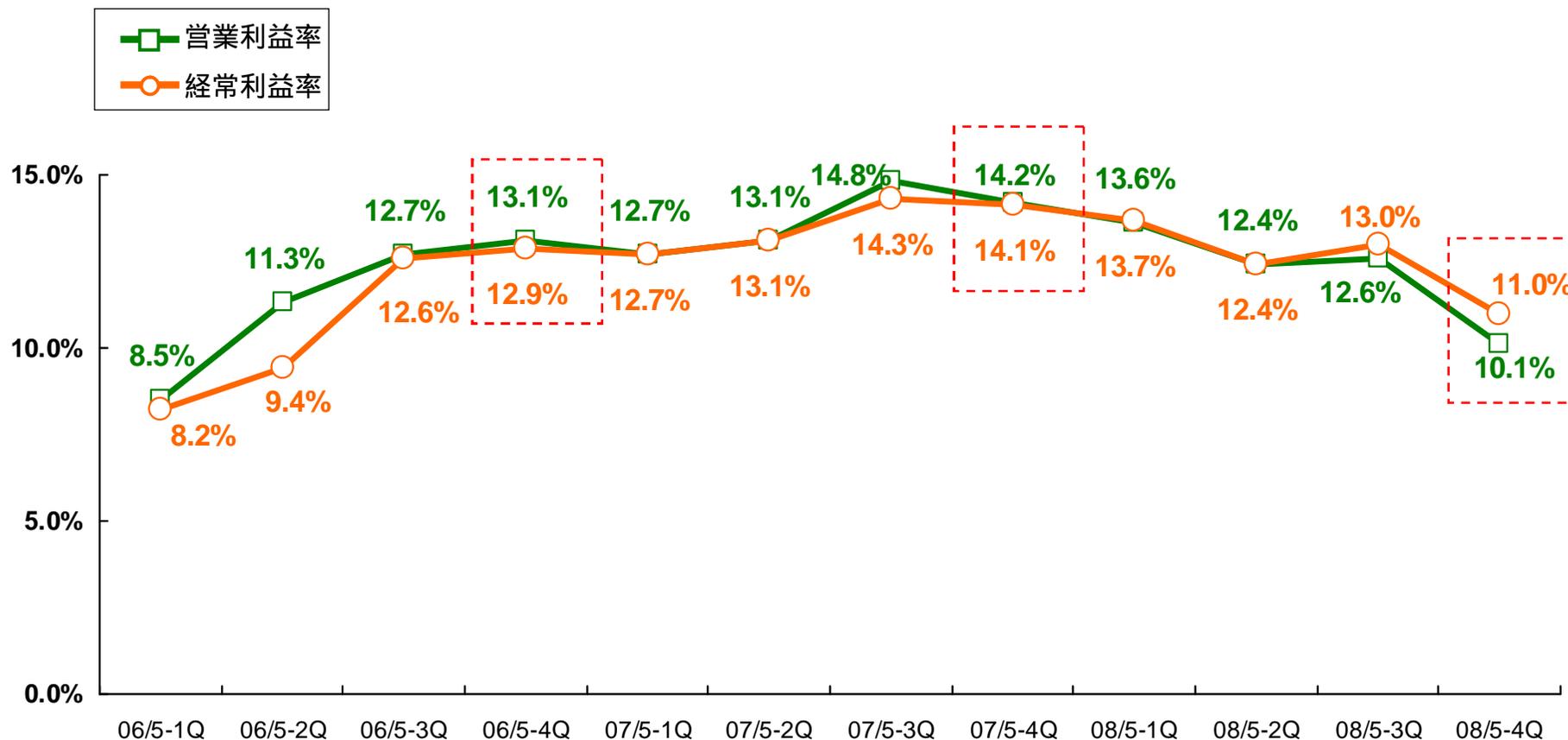
業績推移 > 売上高・経常利益



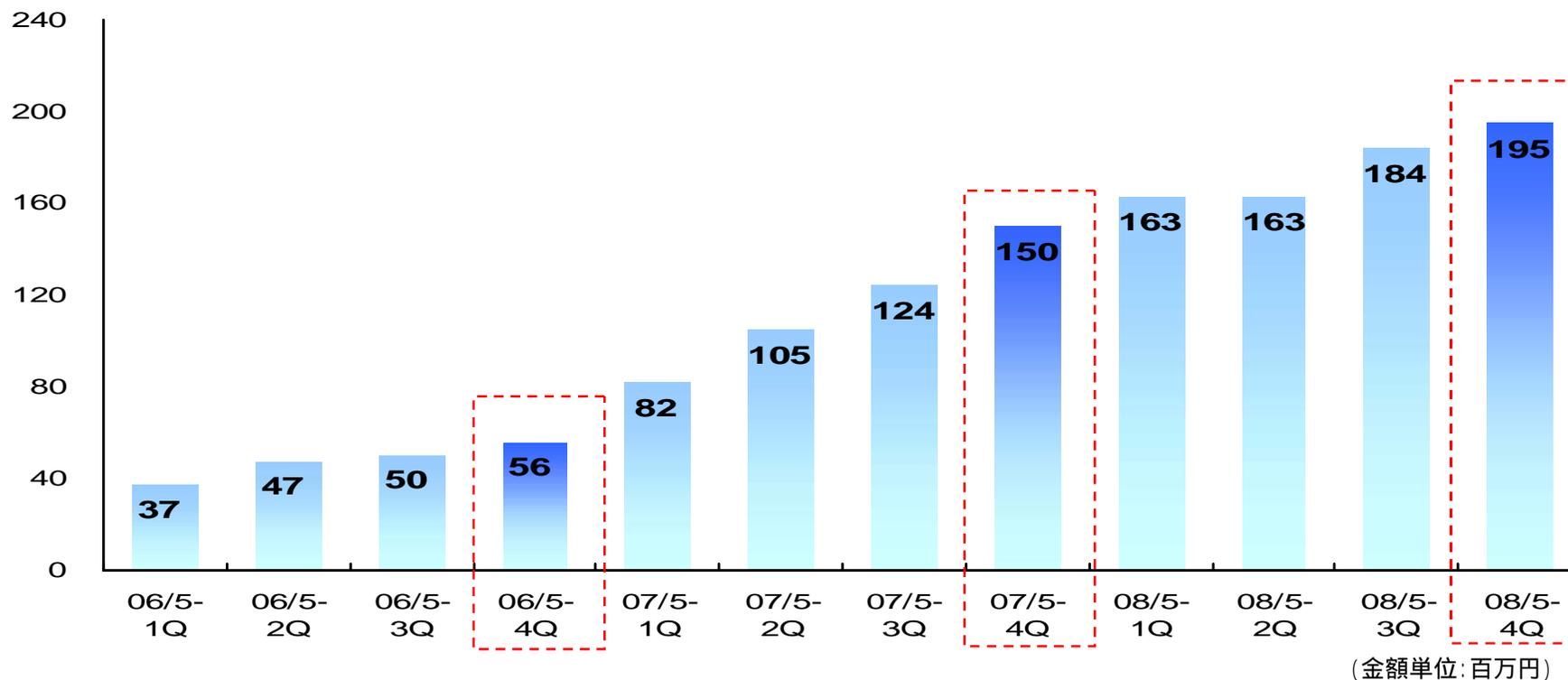
(金額単位: 百万円)

- ✓ 売上高 前年同四半期増減率 -12.0%
- ✓ 経常利益 前年同四半期増減率 -31.7%

業績推移 > 営業利益率・経常利益率



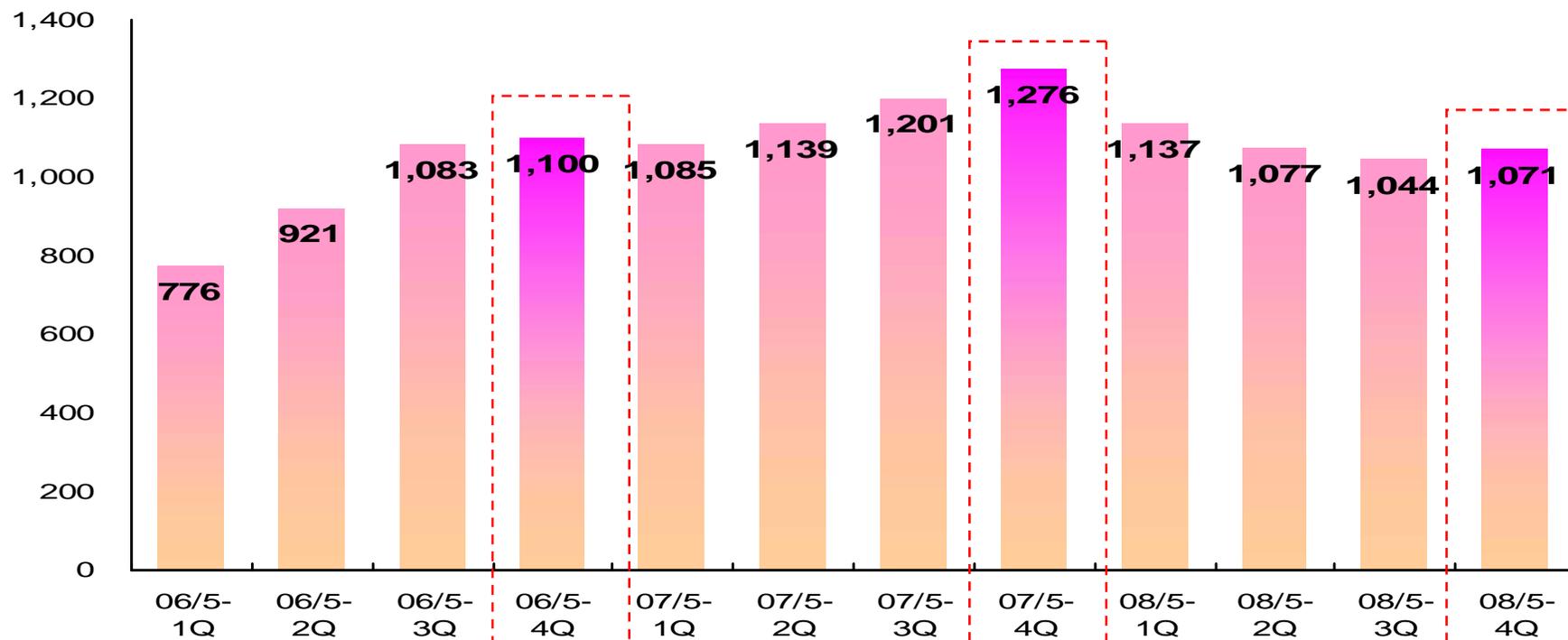
- ✓ 営業利益率 前年同四半期比 - 4.1 pts
- ✓ 経常利益率 前年同四半期比 - 3.1 pts



SEOの状況

- ✓ マーケティング手法としての信頼感が醸成
- ✓ 認知向上に伴い、SEOニーズが増加
- ✓ モバイル含めSEO分野を強力に受注活動推進

業績推移 > セグメント (P4P売上高)

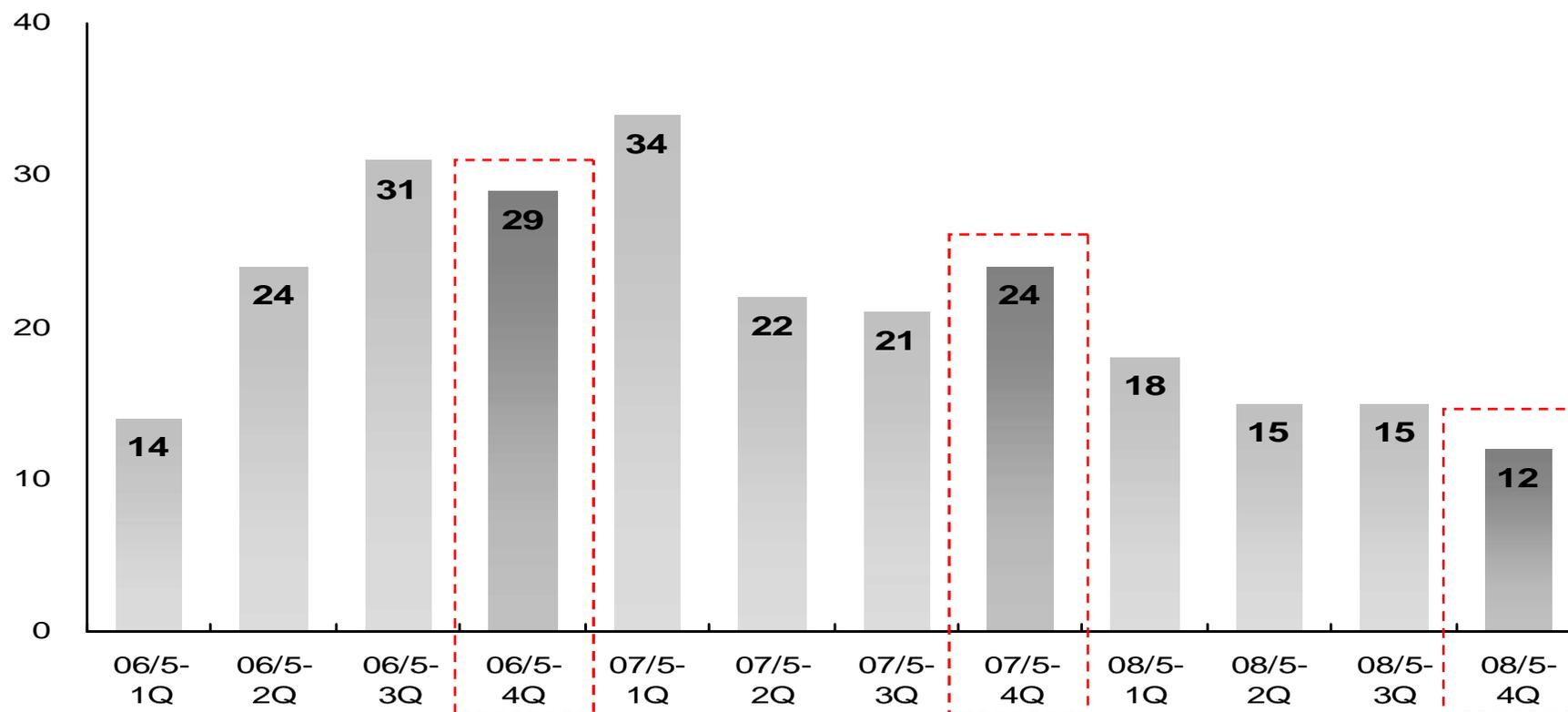


(金額単位:百万円)

P4Pの状況

- ✓ 利益率・利益額を勘案した受注活動
- ✓ SEOニーズへのシフトしつつも大手クライアントは維持

業績推移 > セグメント (その他売上高)

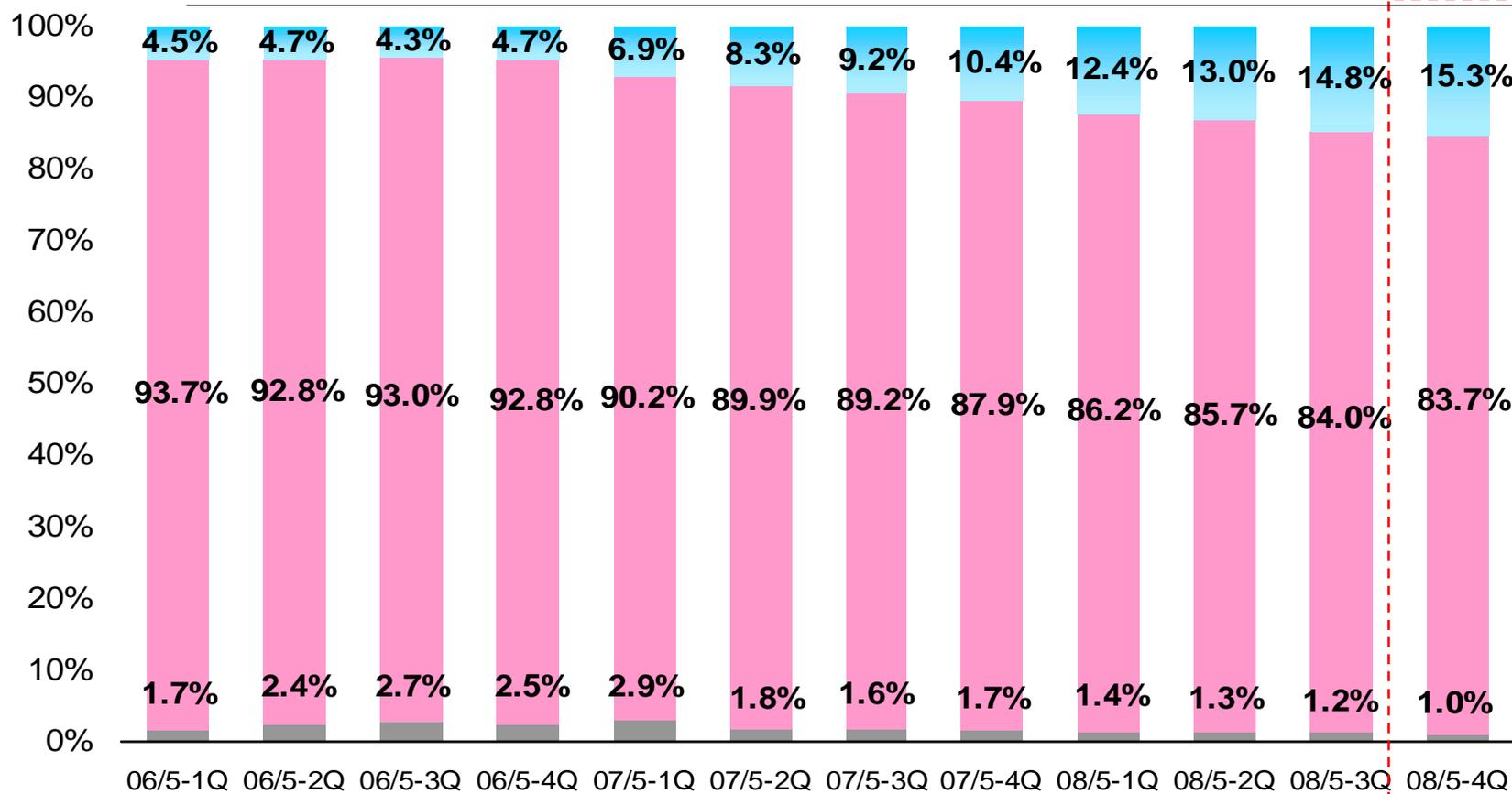


(金額単位:百万円)

その他セグメント

- ✓ アクセス解析や調査レポート、講演など

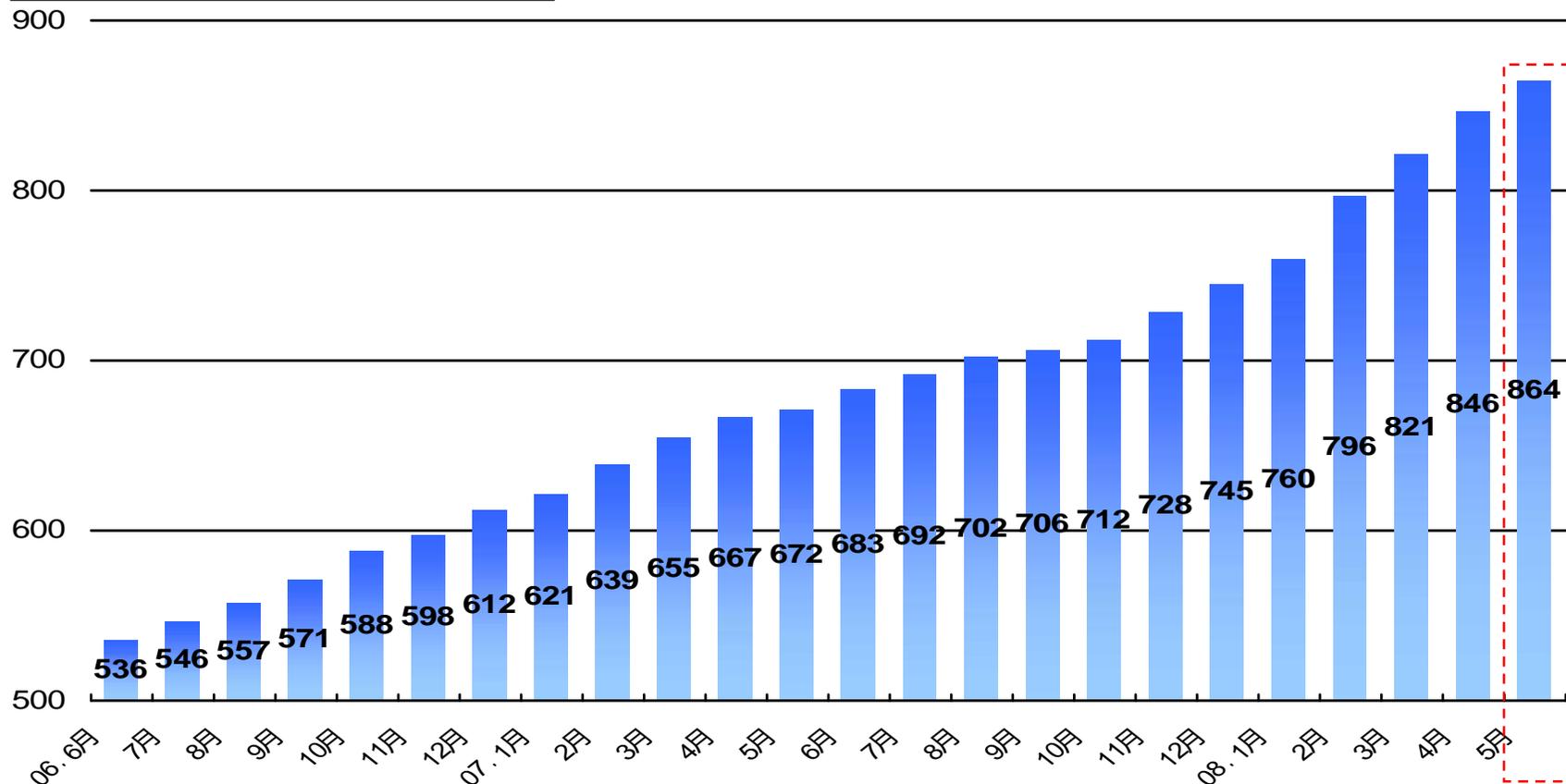
業績推移 > 売上高構成比



SEO	4.5%	4.7%	4.3%	4.7%	6.9%	8.3%	9.2%	10.4%	12.4%	13.0%	14.8%	15.3%
P4P	93.7%	92.8%	93.0%	92.8%	90.2%	89.9%	89.2%	87.9%	86.2%	85.7%	84.0%	83.7%
その他	1.7%	2.4%	2.7%	2.5%	2.9%	1.8%	1.6%	1.7%	1.4%	1.3%	1.2%	1.0%

クライアント推移 > 顧客アカウント数

累計顧客アカウント数の推移



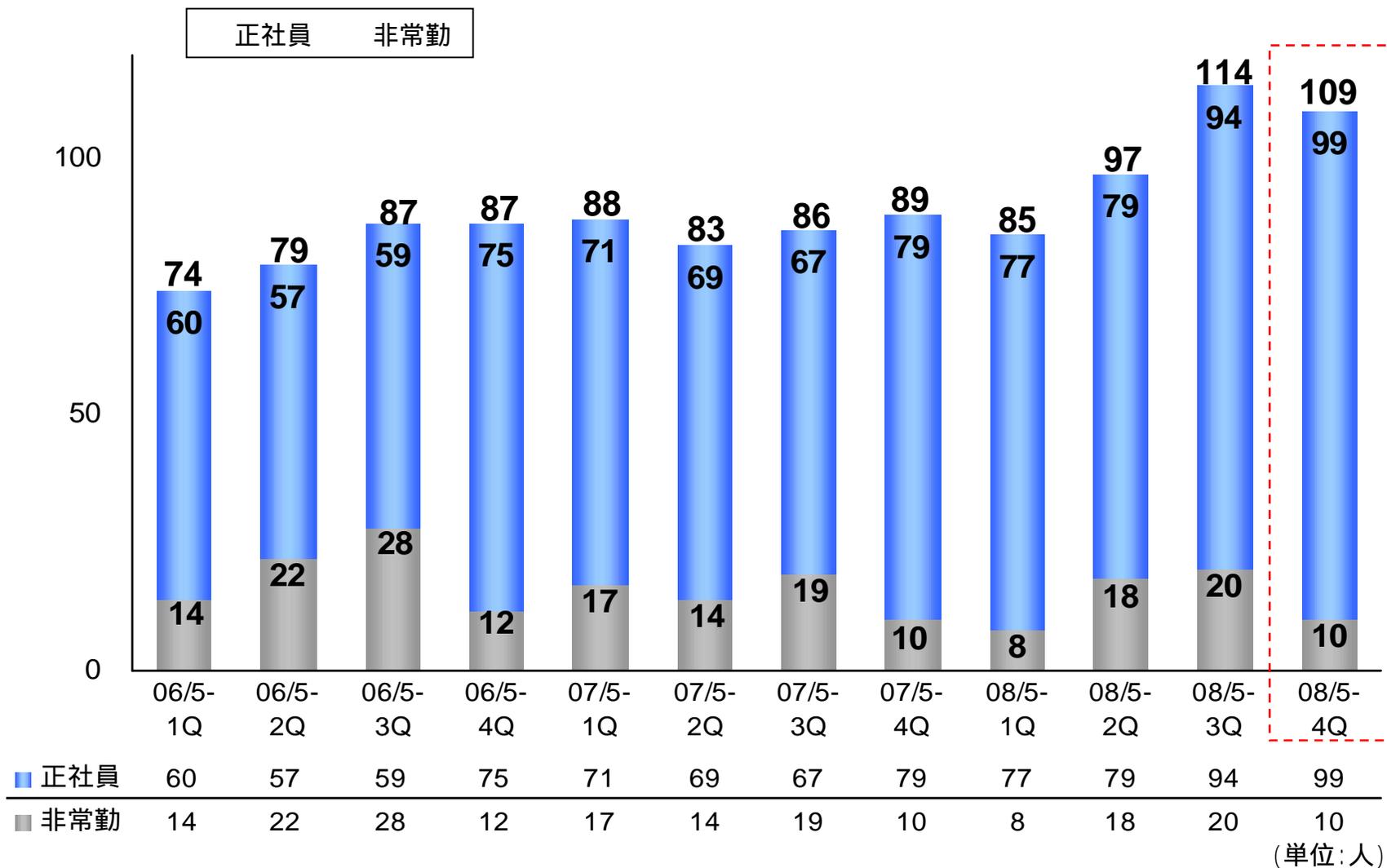
✓ 08/5月期末における顧客アカウント数は864となりました。

✓ 上記のうち、ナショナルクライアント数は57社となりました。

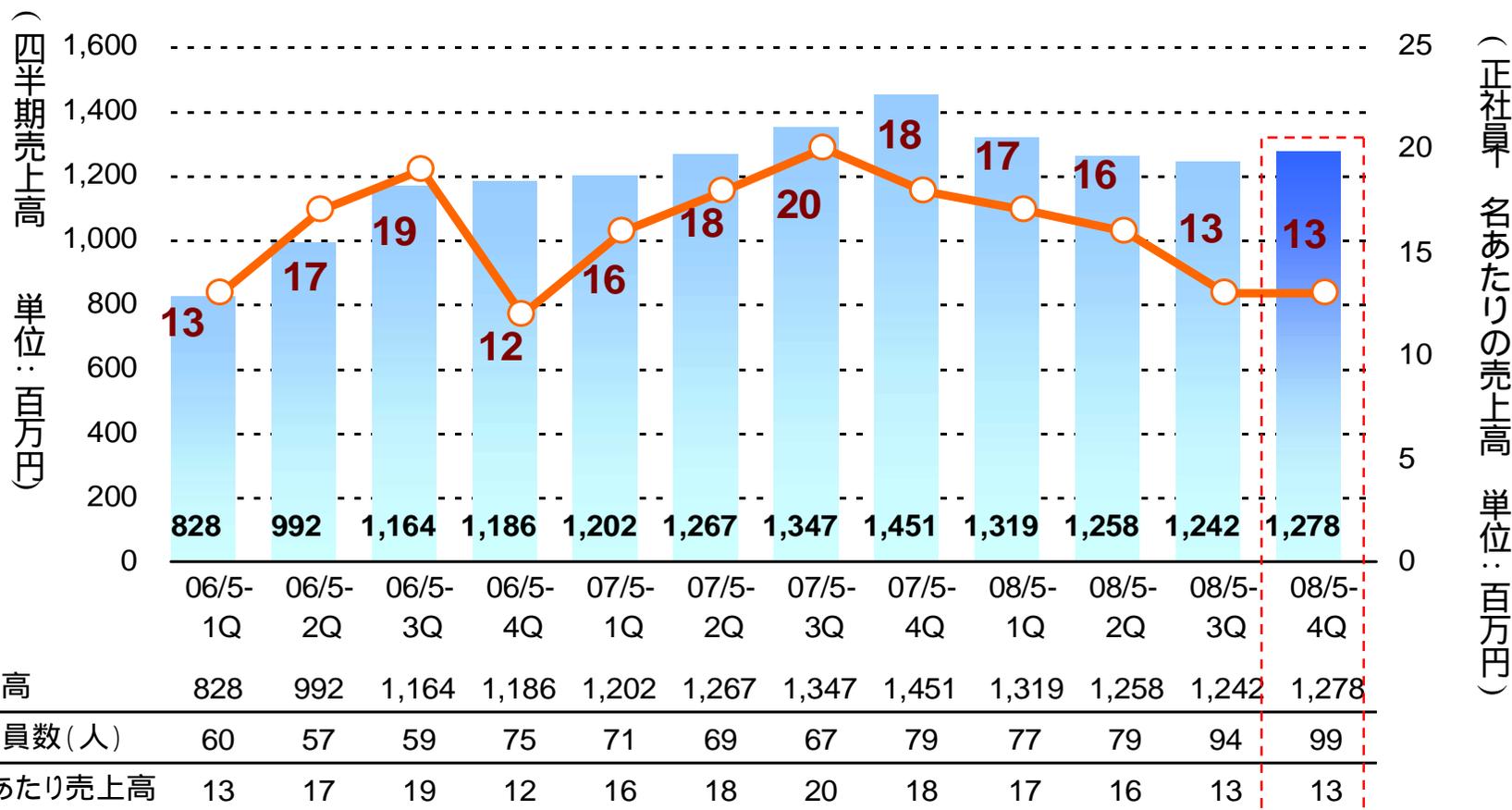
ナショナルクライアント: 広告費上位500社 (日経広告研究所調べ)

顧客アカウント数は、当社の販売する全ての商品におけるアカウント数を記載しています。

生産性推移 > 社員数



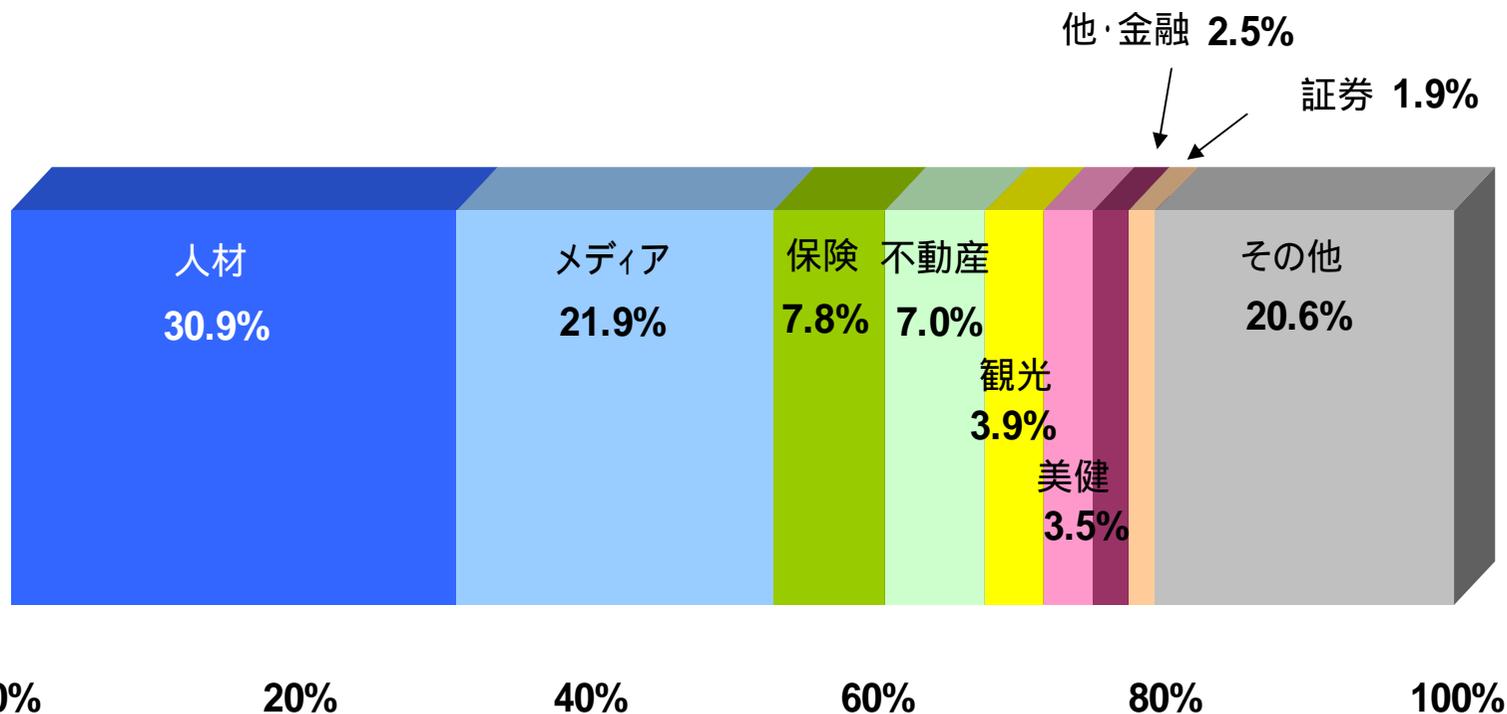
生産性推移 > 正社員1名あたりの売上高



- ✓中長期的に高い生産性を確保していくため、引き続き多言語サービス、SEMチケット等、新規事業への人材リソース投入
- ✓沖縄、タイの子会社にて採用促進
- ✓売上高総人件費率は同水準を維持

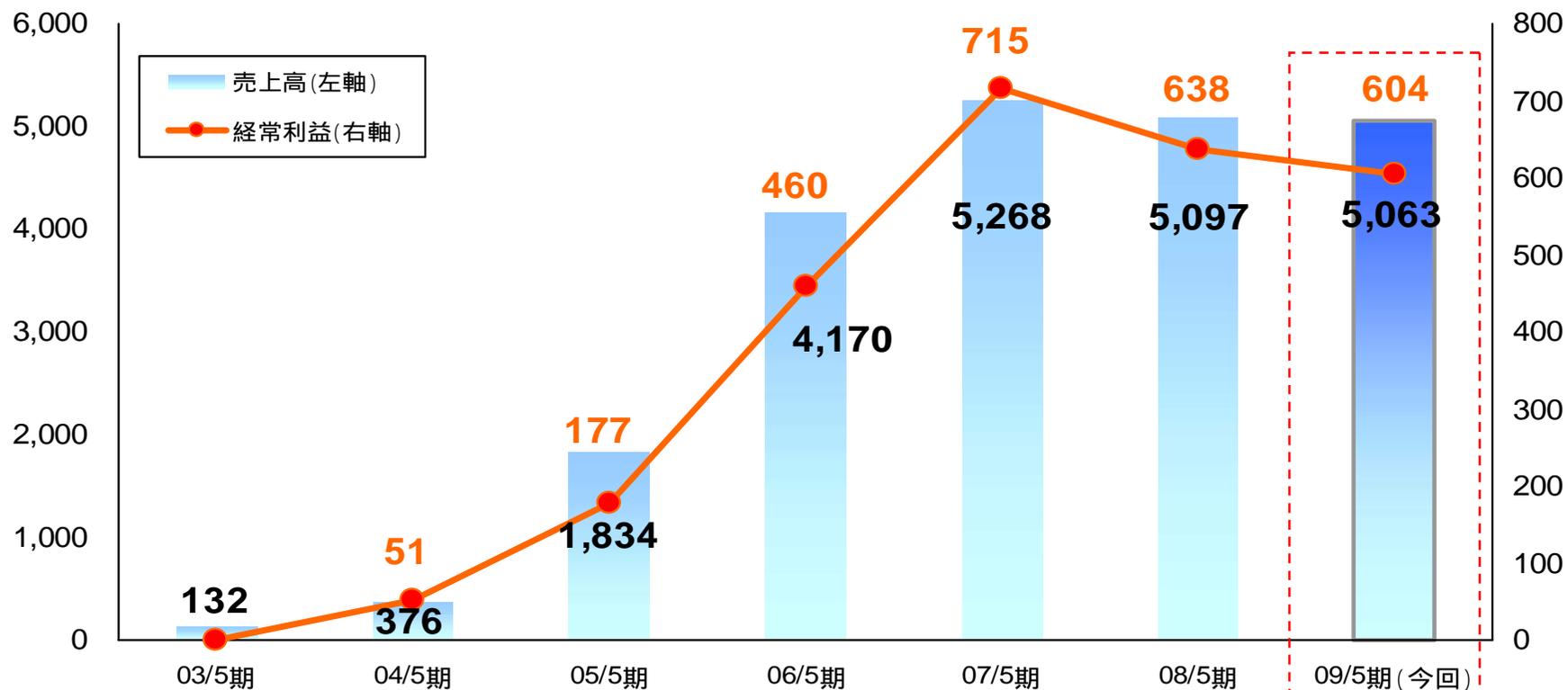
正社員数は各四半期末の人数を記載しています。

2007年6月～2008年5月 顧客業種属性



- ✓ 顧客業種動向は「人材」、「メディア」が高く推移しておりますが「保険」、「不動産」等も引き続き着実に推移しております。
- ✓ 上記パーセンテージは、07年6～08年5月における全サービスの売上高をベースとして算出しています。

業績予想 > 2009年5月期

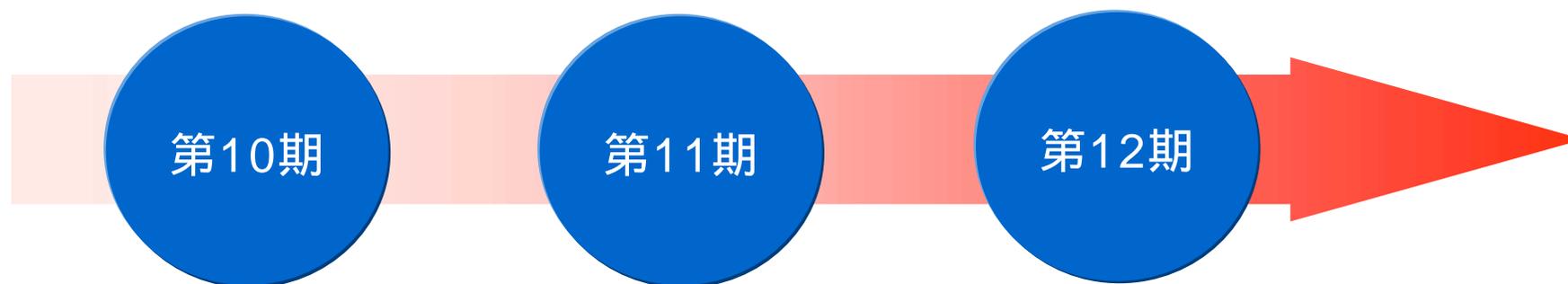


(金額単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	EPS
通期	5,063 (-)	604 (-)	349 (-)	4,866.91円

()内のパーセント表示は対前期増減率

- ・ 第10期（2008年5月期）は、中長期的成長の視点から構造改革に着手し、利益率の向上および周辺領域での新規事業の育成を推進してまいりました。
- ・ 第11期（2009年5月期）は、構造改革を軌道に乗せ、「グローバル・マーケティング・カンパニー」へと事業構造を変革し、既存事業に加え、多言語サービスでの実績を積み上げてまいります。





<サーチ>

SEOセグメントの強化

高まるニーズを背景にSEOセグメントを強化。アルゴリズムなど基礎研究の精度向上、コンサルティングサービスの高度化を推進し、SEOセグメントを堅調に拡大いたしました。

SEOの売上構成比は前期末の8.8%から13.9%へと拡大しました。

P4P利益率改善の取り組み

利益率・利益額を勘案した受注活動や不採算案件の見直しを行い、競争環境が変化するなかでP4P事業においても利益を確保できる体制を強化いたしました。

P4Pセグメントの売上高は前年比マイナスとなりましたが、引き続き、受注活動と売上原価・販売管理費の効率化を行い利益率改善に努めております。

一方で、高いクオリティのサービス提供の維持向上を行い、既存顧客の高い継続率は引き続き維持しております。



SEMチケットのメニュー拡充

SEMチケットの販売を開始し、メニューを拡充してまいりました。SEMサービスをアラカルト形式で必要な時に必要な分だけアウトソースしていくという新しいスタイルの認知拡大も進みました。

2007年12月には、OEM供給を始めることができ、販売チャネルの拡大を行っております。

沖縄・タイに法人設立

2006年12月に開設した沖縄ラボの体制が安定稼動に入ったことから、2008年4月に「アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社」として独立しました。

また、タイ王国バンコックには、SEMの定型業務を行う生産拠点として、新たに「アウンタイラボラトリーズ株式会社」を設立いたしました。



< モバイル >

モバイルSEOの本格稼働

シリウステクノロジーズ社より事業を譲受け、2008年2月より本格的に稼働を開始いたしました。事業譲受に伴う「のれん」が発生しているため、利益率に影響を与えましたが、事業譲受後、早いスピードでサービス内容の高度化や営業活動を行っており、新規および既存顧客への販売が順調に進んでおります。

< グローバル >

英語・中国語サービスの開始

英語・中国語によるSEMサービスを開始いたしました。第10期は、多言語サービスの立ち上げのため、中国・上海でのセミナーによる普及活動や英語圏向けのプロモーション活動などを積極的に展開いたしました。日本企業を対象に、海外市場向け(アウトバウンド)および訪日・在日外国人向け(インバウンド)のSEMの支援を推進してまいりました。SEMチケットにおいても、英語・中国語対応のサービスも開始いたしました。

第11期以降、グローバル・マーケティングのネットワークを拡充してまいります。

当社は、これまで「サーチ」を軸に、「モバイル」、「グローバル」という領域に事業を拡張してきましたが、今後は、「グローバル」を軸に、日本語および英語・中国語でコンサルティングサービスを提供してまいります。



	Web制作	SEO	P4P	ROI
日本語				
英語・中国語 (インバウンド)				
英語・中国語 (アウトバウンド)				



SEOセグメントの強化

グループ会社となったアート・スタジオ・サンライフと連携し、英語、中国語、日本語等において、Web制作からSEOまでワンストップでコンサルティングサービスを提供してまいります。サンライフ社自体の事業推進力も強化し、多言語Web制作においてさらに実績を積み上げてまいります。



株式会社アート・スタジオ・サンライフ(東京都港区)

事業ドメイン: 英語・中国語・日本語等による制作(web・紙媒体)

設立: 1977年3月

社員数: 50名

主要クライアント: ソニー、オリンパス、キヤノン、ホンダ、
キャセイパシフィック航空など300社以上



中国市場での本格的事業を推進

AsiaPac Net Media(香港)と連携し、香港・中国での事業展開に本格的に取り組み、日本企業のみならず、中国企業や欧米企業のマーケティング支援を積極的に行ってまいります。



香港で唯一、Googleリセラー
とYahoo!ゴールドリセラーの
両方の資格を保有

AsiaPac Net Media Limited(香港)

事業ドメイン: 英語・中国語によるSEM

設立: 1996年7月

社員数: 15名

主要クライアント: モトローラ、バイエルなどのグローバル企業、
香港金融管理局などの公的機関、約1000社

AsiaPac Net Media Limited(深セン) 香港の100%子会社

社員数: 20名

英語・中国語のSEM生産拠点として展開中

国内および海外におけるSEM生産拠点の拡充

SEM業界の中で、いち早く遠隔拠点として体制を確立した「アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社」のさらなるレベル向上・生産性向上を行い、価格競争力をアップさせてまいります。

「アウンタイラボラトリーズ株式会社」では、生産拠点としての安定稼働と将来的なアセアンにおける販売拠点化を視野に入れて事業を推進してまいります。



アウン沖縄ラボラトリーズ株式会社 (沖縄県那覇市)

事業ドメイン: 日本語SEMの生産拠点

社員数: 28名



アウンタイラボラトリーズ株式会社 (タイ王国バンコック)

事業ドメイン: 言語に依存しない定型業務の生産拠点

社員数: 6名



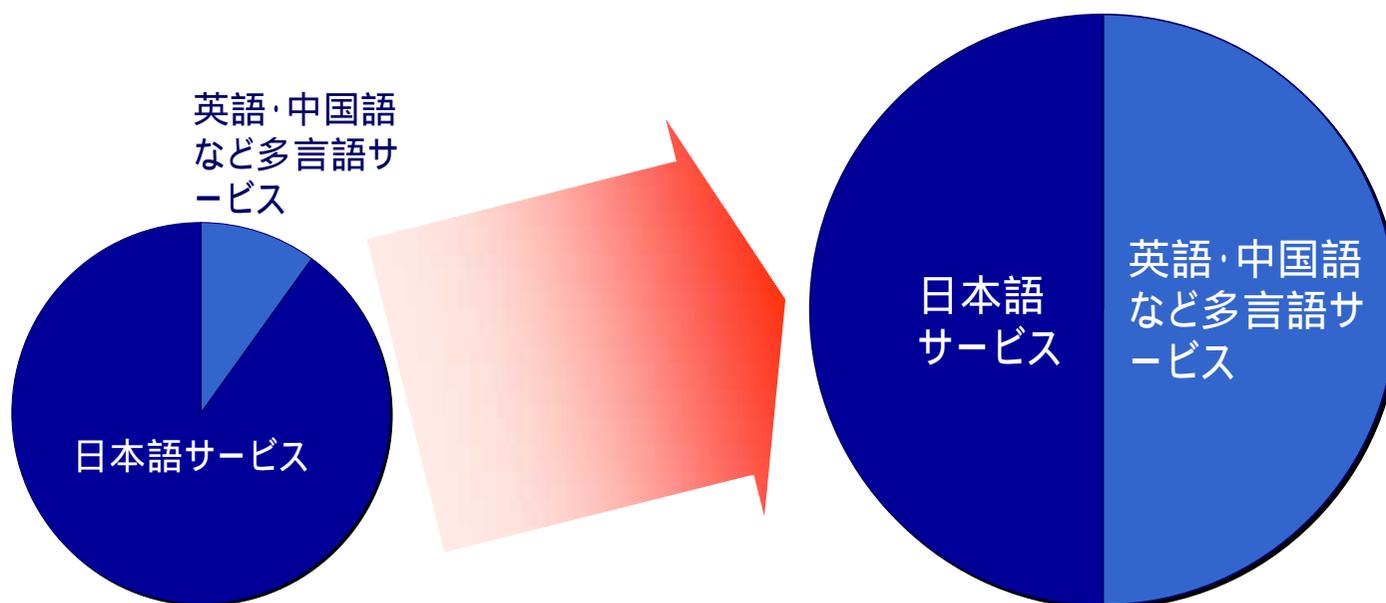
モバイルSEOによる収益化向上

市場の拡大と認知向上により、モバイルSEOのニーズがますます高まっているため、引き続き、積極的な受注活動を行ってまいります。第11期は、「のれん」を吸収した上で、既存のPCのSEO事業と同様に利益を確保するように、受注活動の強化と業務効率向上を視野に入れ、事業を進めてまいります。

SEMチケットのOEMネットワークの拡大

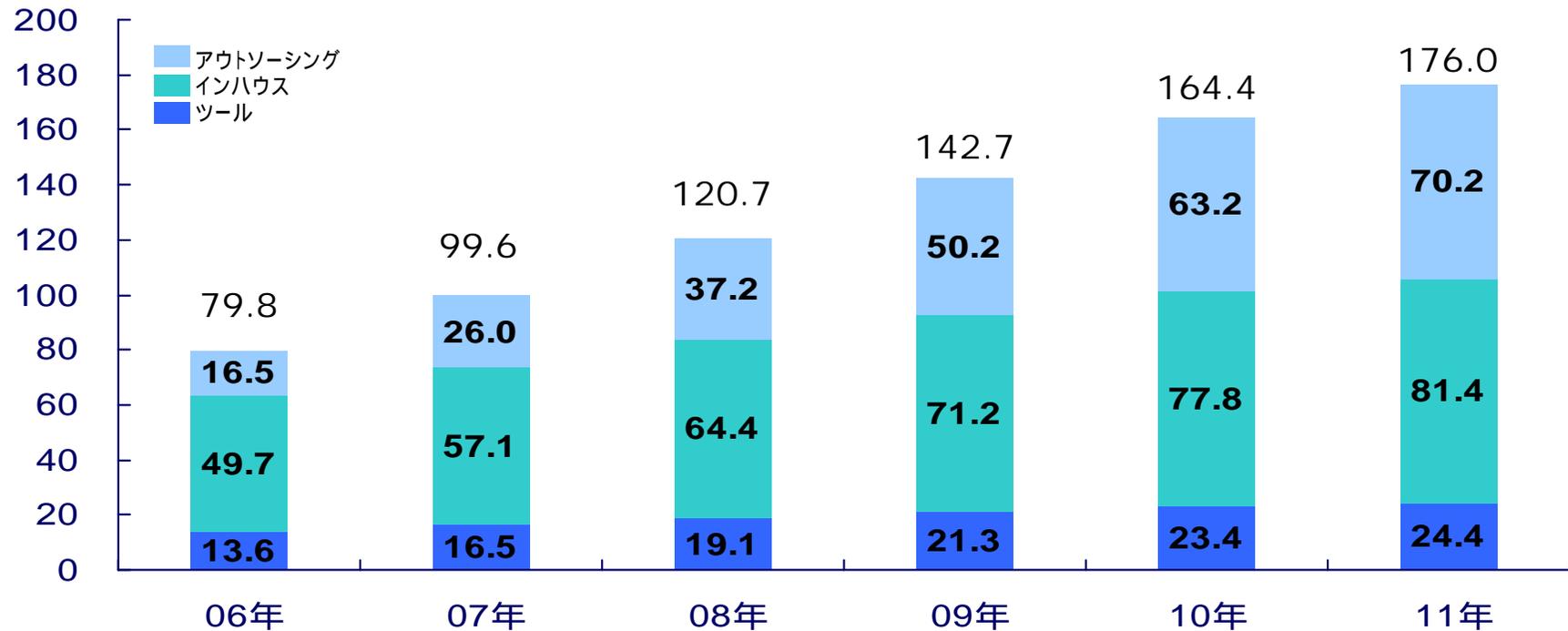
SEMの運用をアラカルト形式で発注するというスタイルの認知向上を背景に、SEM自社運用や広告代理店・Web制作会社からのOEM供給を拡大してまいります。CS調査をもとに、オペレーションの高度化と効率化を進めており、質とスピードともに、高度なオペレーションをしている企業に対しても、コンサルティングサービスと同様に高いレベルの成果物を提供し、サービスを拡大してまいります。

- ➡ 2011年5月期では連結ベースで、売上高の50%を英語・中国語など多言語サービスで獲得するように、事業を展開してまいります。





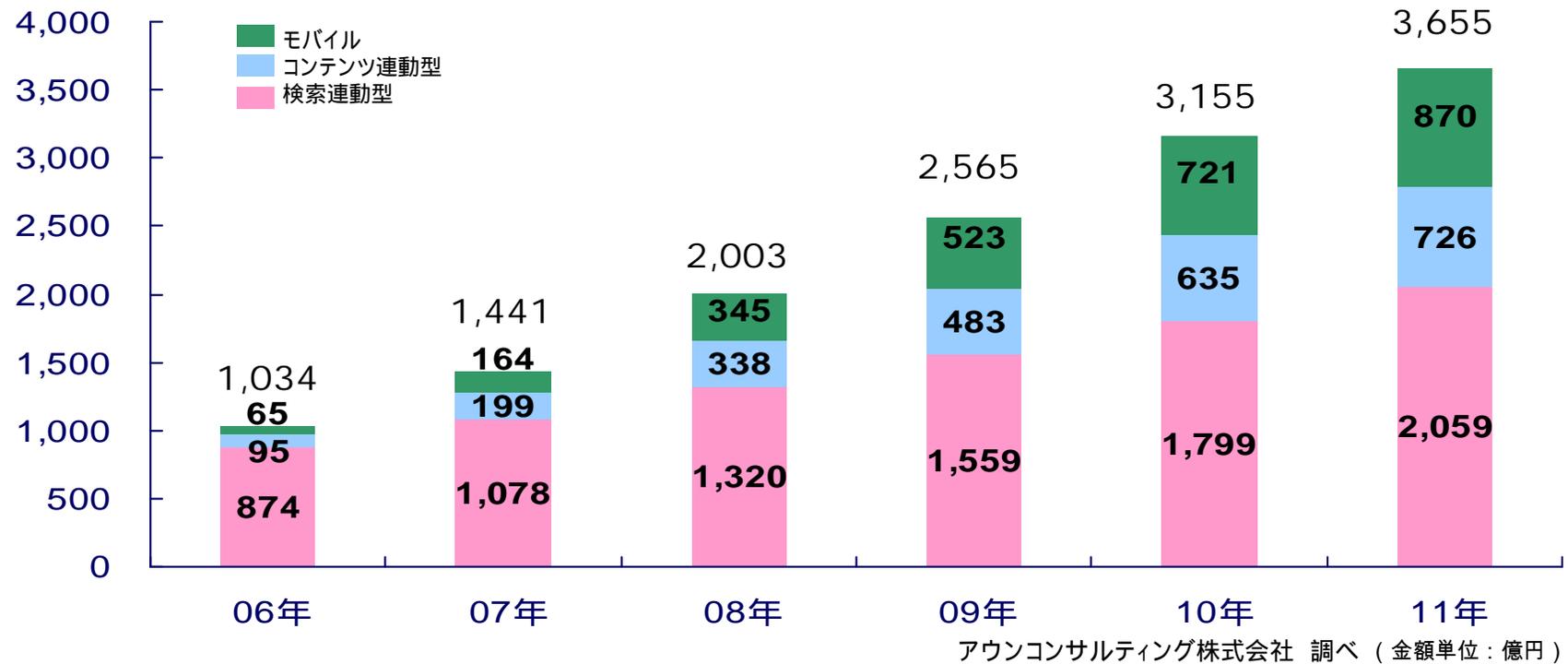
参考資料



アウンコンサルティング株式会社 調べ (金額単位: 億円)

SEO(検索エンジン最適化)について

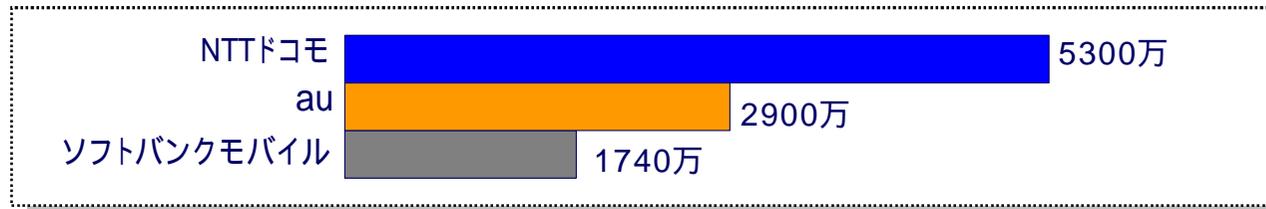
- ✓ 2007年の市場100億円規模
- ✓ 2011年には180億円規模へと成長
- ✓ 認知度の高まりを背景に安定的な成長を持続、Webの基礎的インフラとして導入の裾野が拡大



P4P (検索連動型広告・コンテンツ連動型広告) について

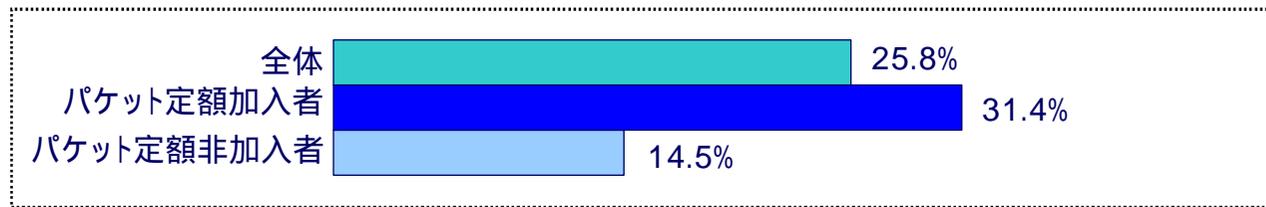
- ✓ 2007年のP4P市場は、1,500億円規模
- ✓ 2011年には3,700億円規模へと成長
- ✓ モバイル向けP4P市場は2009年に500億円を突破する規模に成長

2007年11月末時点における**携帯端末契約数は9,997万**



出典: 社団法人 電気通信事業者協会 2007年11月

検索エンジンの**利用者は全体の25.8%**(**パケット定額加入者に限ると31.4%**)



出典: 「インターネット白書2007」/インプレス

パケット定額制契約の契約増

NTTドコモ 2007年5月に**1000万超** (NTTドコモ アニュアルレポート2007)

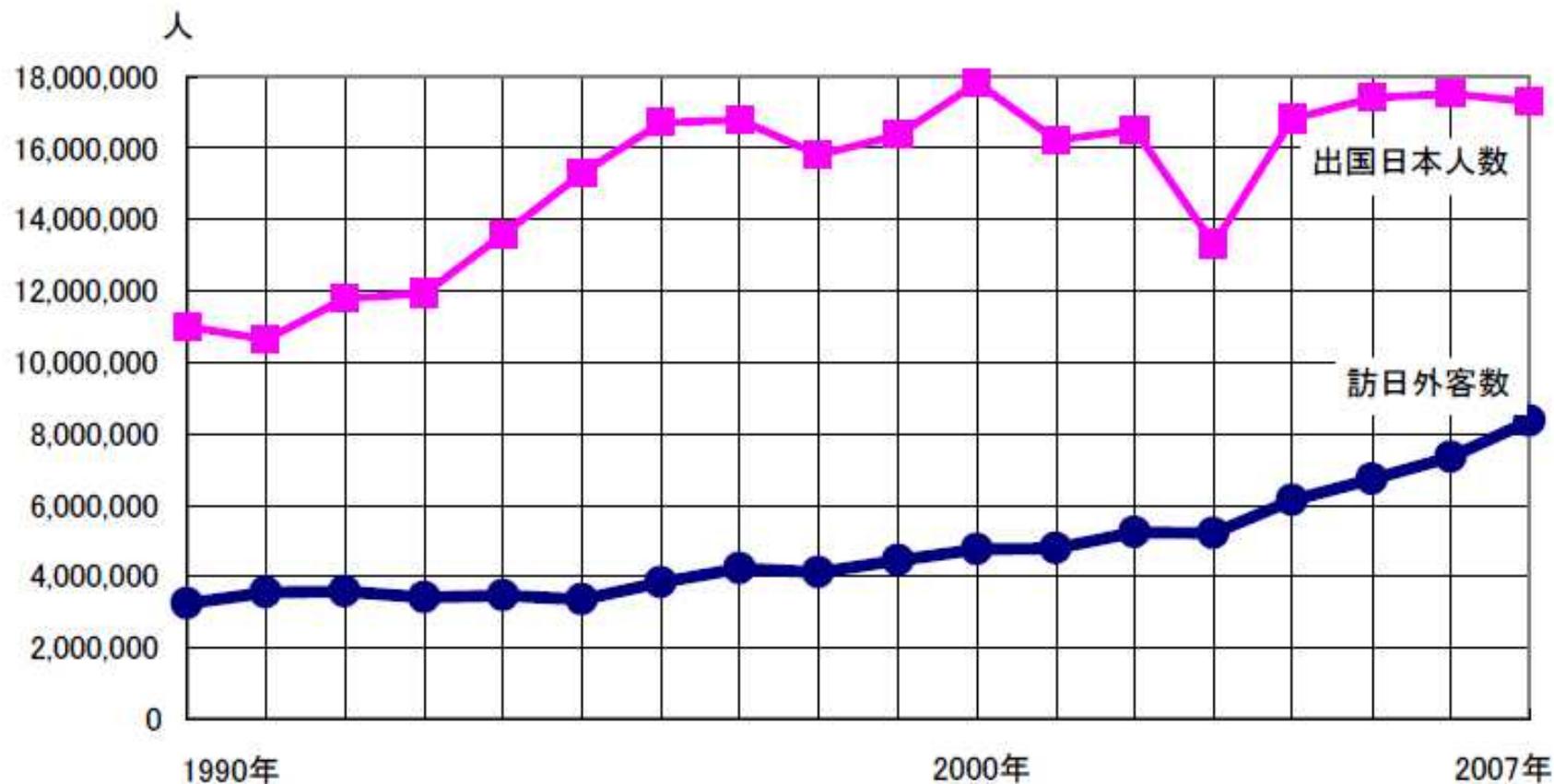
au WIN契約者数 1455万契約中**77%がパケット定額制** (KDDI 2007年アニュアルレポート)

各国別 訪日外客数 (JNTO推定)		総数 Total			総数 Total		
		2006年 12月	2007年 12月	伸率(%)	2006年 1月~12月	2007年 1月~12月	伸率(%)
総数	Grand Total	585,817	676,800	15.5	7,334,077	8,349,200	13.8
韓国	South Korea	184,678	209,000	13.2	2,117,325	2,600,800	22.8
台湾	Taiwan	85,787	93,000	8.4	1,309,121	1,385,200	5.8
中国	China	49,883	53,500	7.3	811,675	943,400	16.2
香港	Hong Kong	37,000	48,600	31.4	352,265	432,100	22.7
タイ	Thailand	11,116	13,800	24.1	125,704	167,500	33.2
シンガポール	Singapore	22,551	30,700	36.1	115,870	151,800	31.0
オーストラリア	Australia	20,869	26,800	28.4	195,094	222,500	14.0
米国	U.S.A.	58,379	64,600	10.7	816,727	815,900	-0.1
カナダ	Canada	14,362	16,200	12.8	157,438	166,000	5.4
英国	United Kingdom	16,049	17,500	9.0	216,476	221,900	2.5
ドイツ	Germany	7,065	8,600	21.7	115,337	125,300	8.6
フランス	France	8,212	9,900	20.6	117,785	137,700	16.9

訪日外客数の増加、日本企業の海外進出、外国人株主の増加等により、
多言語Webサイトへの対応機運の高まり

出典：国際観光振興機構 (JNTO)

訪日外客数、出国日本人数



(出典：国際観光振興機構(JNTO)より)

各国別 海外展開の企業割合



進出時期 産業・企業規模	企業計	現在海外進出 している企業	海外事業の展開地域 (複数回答)									
			欧州	ロシア及びNIS	中近東	アフリカ	アジア			オセアニア	北米	中南米
							計	中国	中国以外			
現在海外進出している計	100.0	7.6 (100.0)	(17.4)	(4.6)	(3.8)	(2.0)	(87.3)	(54.4)	(60.2)	(4.6)	(27.3)	(4.3)
1,000人以上	100.0	47.9 (100.0)	(62.1)	(8.6)	(10.8)	(12.0)	(87.8)	(65.7)	(82.6)	(22.2)	(73.4)	(22.0)
100人～999人	100.0	14.1 (100.0)	(16.9)	(1.4)	(2.3)	(0.7)	(86.0)	(52.0)	(62.5)	(3.0)	(30.2)	(2.2)
30人～99人	100.0	4.2 (100.0)	(3.5)	(7.2)	(3.4)	(0.3)	(88.6)	(53.7)	(50.1)	(0.8)	(9.1)	(1.1)
現在海外進出している、過去3年間に	100.0	4.1 (100.0)	(9.5)	(0.6)	(3.5)	(1.0)	(88.2)	(52.0)	(49.8)	(1.2)	(16.2)	(2.0)
1,000人以上	100.0	21.5 (100.0)	(36.8)	(3.9)	(4.0)	(7.5)	(82.3)	(59.2)	(60.1)	(9.3)	(39.8)	(10.1)
100人～999人	100.0	6.9 (100.0)	(8.3)	(0.5)	(1.3)	(0.5)	(88.0)	(49.7)	(54.9)	(0.6)	(18.0)	(2.0)
30人～99人	100.0	2.6 (100.0)	(4.3)	-	(5.4)	-	(89.8)	(52.4)	(42.7)	-	(9.1)	-

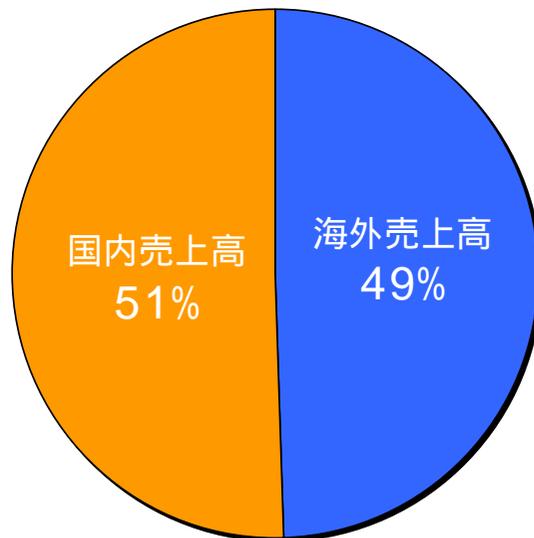
()の数値は「現在海外進出している企業」を100としてみた海外事業の展開地域各割合 (%)を示します。



(出典: 経済産業省より)

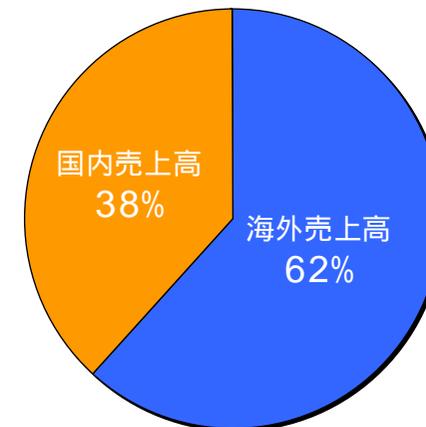
ナショナルクライアント上位30社の国内・海外売上構成比

広告宣伝を多く行っている企業では、売上高の約半分を海外で稼いでおり、海外でのマーケティング活動がますます重要になると予想されます。



各社の有価証券報告書等より抽出

「海外売上」セグメントでの開示がない12社を除いて集計した場合、海外売上比率は62%とさらに高まります。



GDP、GDP成長率では中国の数値が日本よりも高くなっています。広告宣伝費はGDPと相関関係があるため、今後の広告宣伝費の伸びが期待されます。

	中華人民共和国 	日本 
GDP(名目)	約3兆4,000億ドル	1兆1,730億ドル
1人あたりのGDP	約2,000ドル	36,846ドル
GDP成長率	11.9%	1.7%

(出典： 外務省、中国国家統計局修正値、2006年 - 2007年)

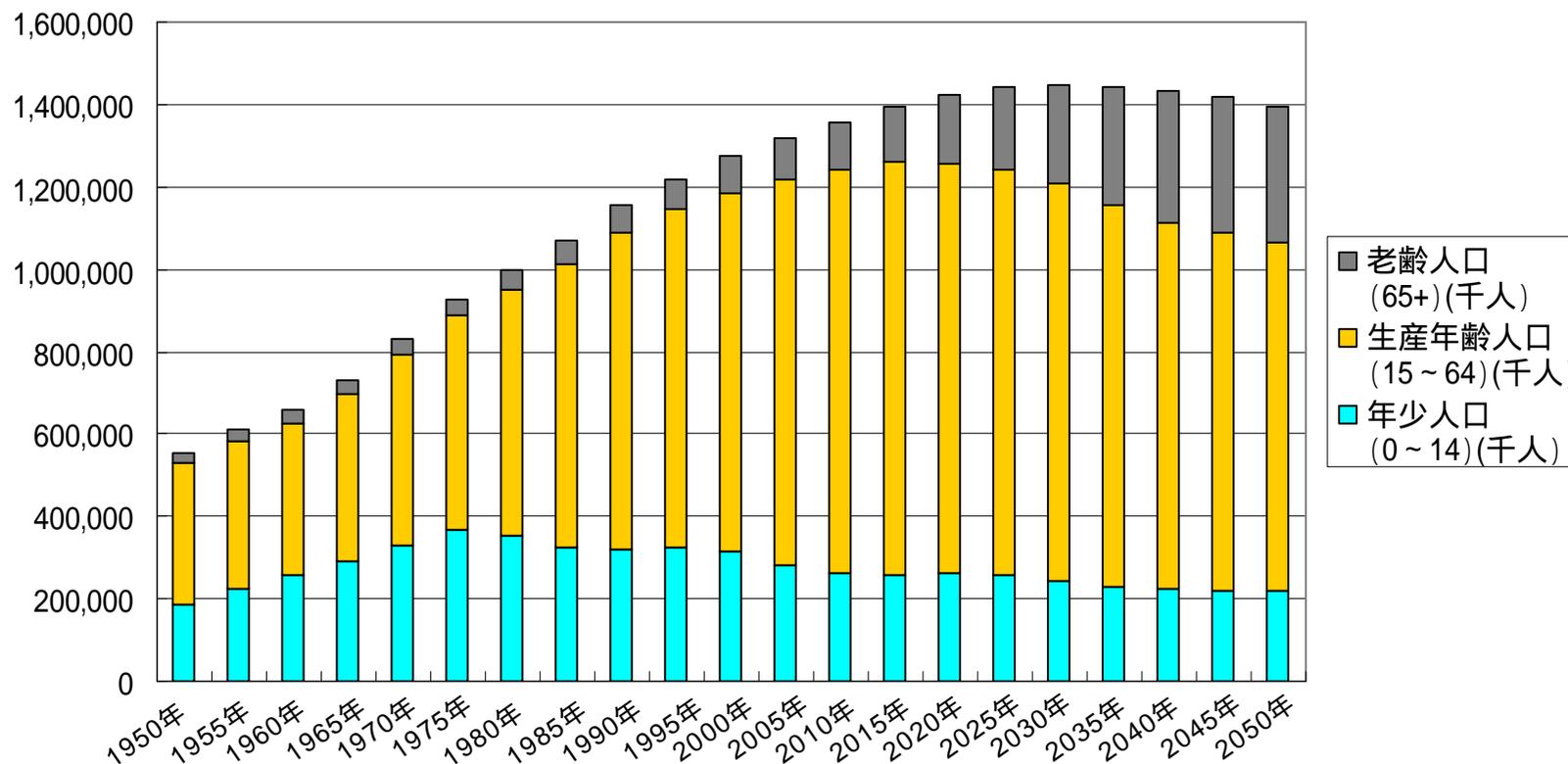
(出典： 内閣府、2008年)

ご注意

GDP……………24兆9,530億元 1ドルを、7.3046元(2007年末)で換算
1人あたりのGDP………数値はIMF

およそ2015年までは、生産年齢人口の増加が見込まれています。

中国の年齢3区分別人口の推移



(出典: 国連「World Population Prospects: The 2004 Revision」)

中国ではインターネットユーザーが急激に伸びており、

(億人) 中国のインターネット利用者数の推移



中国のインターネット人口普及率の推移

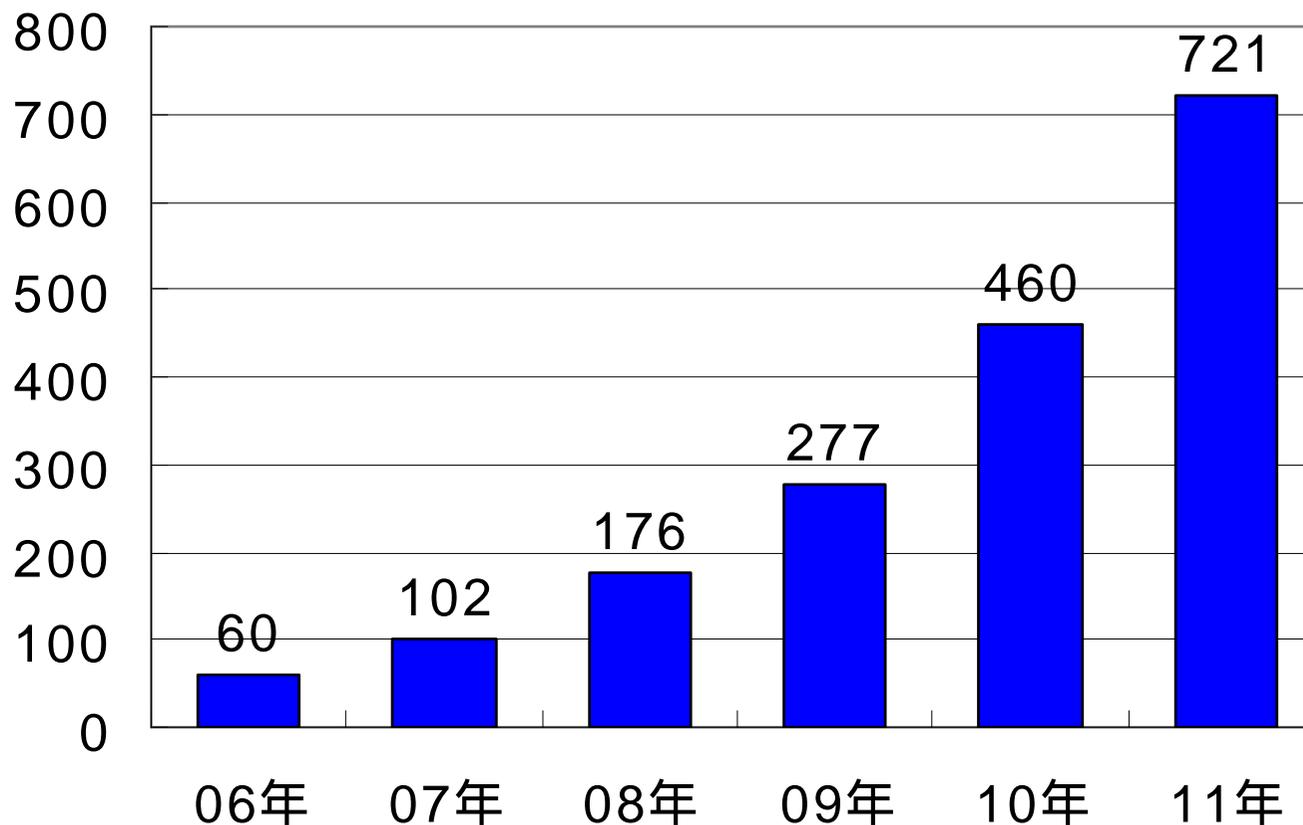


(出典: CNNIC、2007年12月末)

インターネット広告市場規模・予測

インターネット広告費・予測

単位: 億元

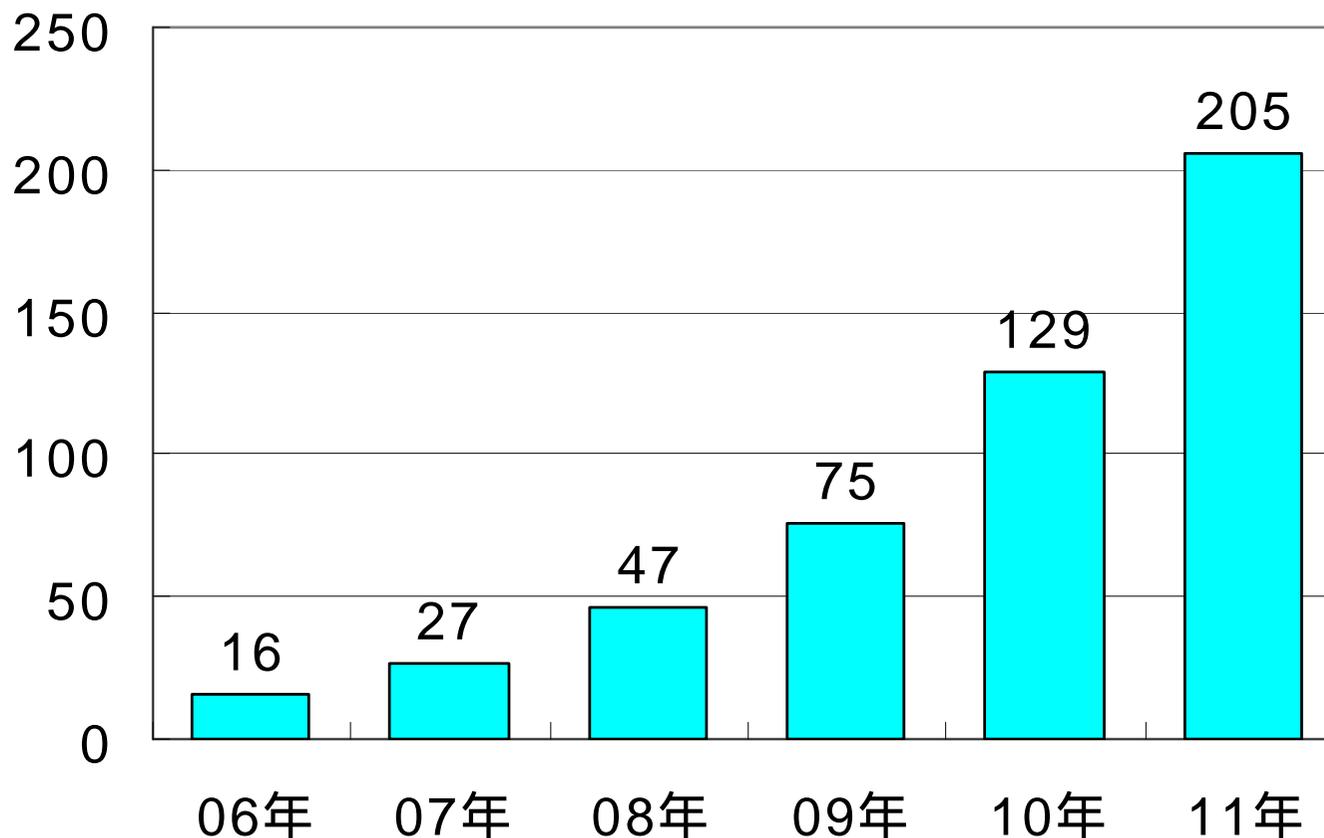


データ元: アウンコンサルティング 2008年度版 中国P4P 市場規模予測 (2008年1月)

P4P(検索連動型広告)市場規模・予測

P4P(検索連動型広告)広告費

単位: 億元

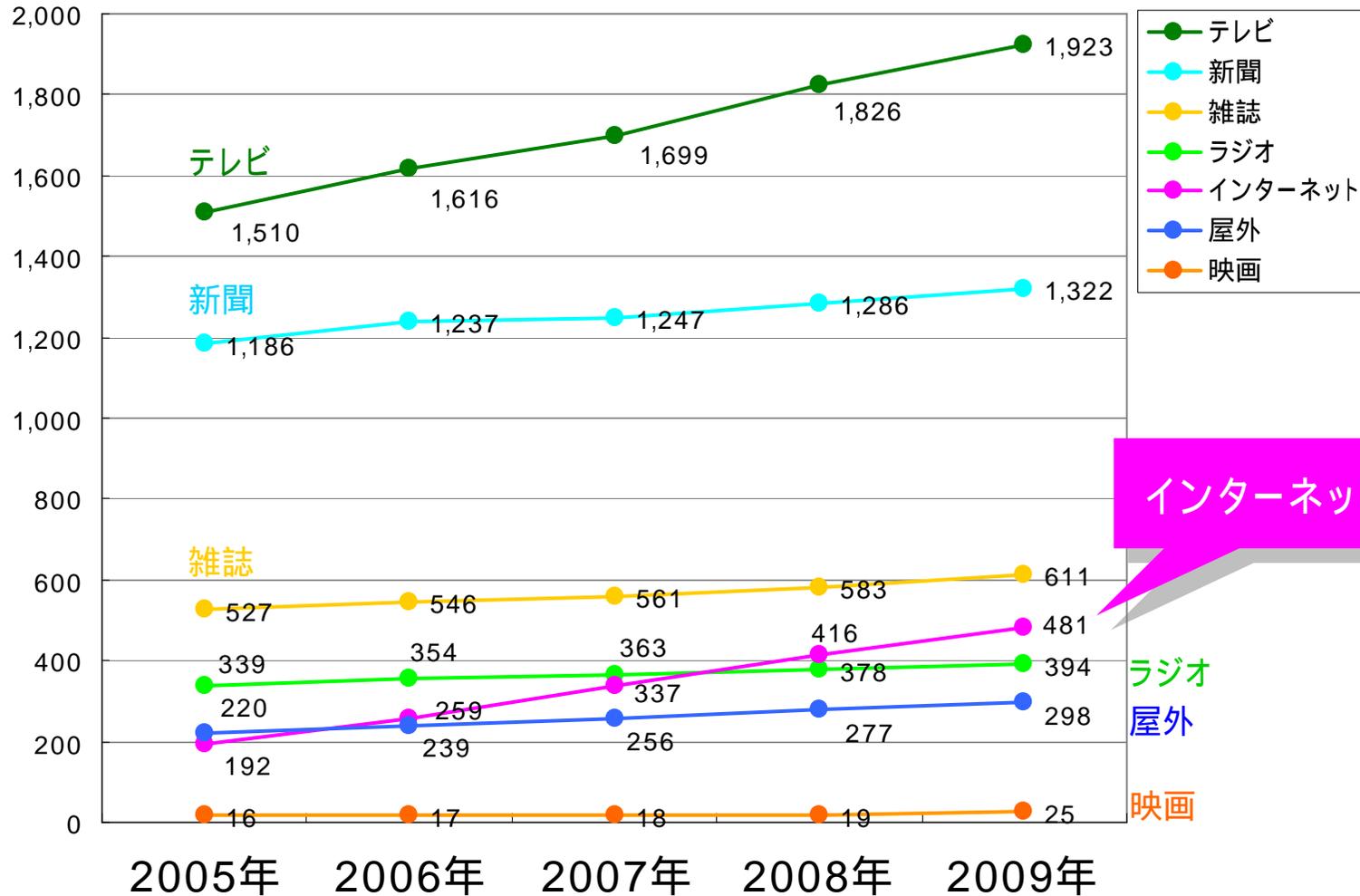


データ元: アウンコンサルティング 2008年度版 中国P4P 市場規模予測 (2008年1月)

インターネット広告費は徐々に高まり、2008年ラジオ広告費を越えて伸び続けています。

(億USドル)

世界の広告費



(出典: Zenith Optimadea, 2007年)